

「廃棄物の適正処理・水処理に係る調査研究助成制度」 研究成果発表会プログラム

日時：平成30年7月19日(木) 13:00～16:35

場所：大阪市東淀川区東中島1-18-22 新大阪丸ビル別館4F

12:30	開場		
13:00	開会挨拶 大阪湾広域臨海環境整備センター	常務理事	外山 洋一 * 人事異動により 変更しました。
13:05	フェニックス事業の紹介 大阪湾広域臨海環境整備センター	環境課長	森本 佳宏
—研究者発表(9名)— ※所属、役職は平成29年度申請時のものです			
13:20	1. 一槽式SADシステムによる海面埋立管理型処分場浸出水の高効率・低コストの窒素低減技術の提案(その3) 地方独立行政法人大阪府立環境農林水産総合研究所 環境研究部 水生生物グループ	主任研究員	相子 伸之
13:40	2. 焼却排ガスの活用による都市ごみ焼却残渣の炭酸化処理による温室効果ガス削減及び海面埋立処分場の安定化促進に関する研究 公立鳥取環境大学 環境学部環境学科	准教授	金 相烈
14:00	3. 最終埋立処分地における有害化学物質の挙動予測に向けた浸出水中有機物の網羅的解析(その2) 京都大学大学院 工学研究科 都市環境工学専攻	助教	日下部 武敏
14:20	4. 焼却残渣資源化のための焼却主灰と飛灰の区画埋立管理方法の提案 北海道大学大学院工学研究院 循環計画システム研究室	助教	佐藤 昌宏
14:40	5. 少子高齢化時代における循環資源の退蔵の実態と適正管理方策に関する研究(その2) 福岡大学工学部	助教	鈴木 慎也
15:00	—休 憩—		
15:10	6. パッシブサンプラーを用いた廃棄物埋立処分場及びその周辺における微量有機汚染物質の測定(その3) 大阪市立大学 都市研究プラザテニユアトラック特任	准教授	遠藤 智司
15:30	7. 海面埋立地からの浸出水中窒素除去への嫌気性アンモニア酸化(ANAMMOX)反応の適用と温室効果ガスの排出抑制 京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻	准教授	西村 文武
15:50	8. 集約嫌気性消化による小規模処理施設での廃棄物系バイオマス有効活用の促進(その3) 京都大学大学院工学研究科都市環境工学専攻	講師	日高 平
16:10	9. 高反応性消石灰に起因する焼却飛灰からの有機物汚濁負荷に関する研究 大阪市立大学大学院工学研究科	准教授	水谷 聡
16:30	閉会挨拶 公益財団法人 廃棄物・3R研究財団	専務理事	岩田 元一
16:35	終了		